

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域資源のブランディング化による未来創造プロジェクト 「地域・人づくり、観光PR」事業
事業主体 (連絡先)	佐久広域連合 0267-62-7721
事業区分	(6) 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,571,901円 (うち支援金: 2,057,000円)

事業内容

① 星空案内人の養成

佐久地域の魅力ある「星空」を観光資源として活用するため、「星空案内人(星のソムリエ)」を養成し、情報発信及び観光事業構築を行う運営組織の基盤づくりを行いました。

② 観光PR事業

○北陸圏観光PRキャンペーン

北陸新幹線の開業を捉え、北陸方面からの観光客の誘客を促進するため、MRO旅フェスタ2015(石川県金沢市)で佐久広域圏内市町村、佐久地方事務所と連携してブース出展をし、観光PRキャンペーンを行いました。

○首都圏観光PRキャンペーン

日本橋プラザビルイベントスペースの野外ブースで、佐久地域の魅力を伝える観光PRキャンペーンを展開しました。

○着地型観光情報発信促進

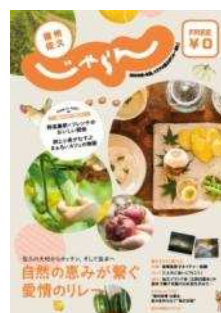
佐久地域を訪れる旅行者に対して、効果的に観光情報を発信するため、車で訪れる旅行者が地域の観光情報を問い合わせることが多い、ガソリンスタンド、コンビニなどへ情報誌の配布を行いました。

③ 佐久地域広域観光情報パンフレット作成

佐久地域内の観光施設、スポット、イベントなどを網羅した旅行者にとって使いやすく、佐久地域住民の皆さんも地域の魅力を再発見し、旅行者へ案内に使うことができるパンフレットを作成しました。



星空案内人の養成



着地型観光情報発信促進事業で配布した観光情報誌

【目標・ねらい】

- 軽井沢と周辺地域の魅力を結びつけ、周遊する仕組みづくりを行うことで、佐久圏域内の滞在時間の最大化を図り、旅行消費を促し、地域経済の活性化に結びつける。
- 年間800万人が訪れるといわれる集客力の高いブランディングされた軽井沢という観光資源を活用し、佐久圏域の連携により周遊促進を図るため、地域観光資源の収集、磨き上げ、効果的な情報提供、首都圏などでのプロモーション事業を実施する。

事業効果

①星空案内人の養成

- ・9月4日から10月31日にかけて、全7科目の星空案内人(準案内人)養成講座を実施し、27名が受講しました。
- ・10月24日、星空案内人資格認定制度運営機構代表の山形大学柴田教授をお招きし、『星空案内人を目指すための心構え～星空資源を活かした地域活性化～』と題した講演とガイダンス、情報交換会を開催しました。
- ・11月15日、星空案内人(準案内人)認定者25名の認定式及び関係者との情報交換会を開催しました。
- ・11月18日から12月3日にかけて、星空案内人の資格認定に必要な「星座を見つけよう」「望遠鏡を使ってみよう」の2科目の実技試験を実施し、11名が単位認定となりました。
- ・12月19日、佐久JCの企画したSAKU BLOOMと連携して星空案内人(準案内人)の運営により星空観望会を開催し、約400名のお客様が来場しました。また、同会場で星空案内人の最終実技科目「星空案内の実際」の試験を行い、4名が単位認定となり、信州佐久星空案内人の会で初の認定となる星空案内人が5名(単位取得みなし規定に基づく認定1名を含む)誕生しました。

②観光PR事業

○北陸圏観光PRキャンペーン

- ・MR〇旅フェスタ2015(石川県金沢市)

平成27年6月27日、28日開催

来場者 総勢23,000人(1日目8,000人、2日目15,000人)

佐久地域観光戦略会議、小海線沿線地域活性化協議会と連携し、来場者に佐久地域をPRしました。

○首都圏観光PRキャンペーン

- ・日本橋プラザビルイベントスペース

平成27年9月10日、11日開催

来場者 1,500人以上

佐久地域観光戦略会議、佐久広域連合組織市町村、佐久市振興公社と連携し、日本橋プラザイベントスペースで首都圏観光客誘客キャンペーンを実施しました。佐久地域の魅力である自然(さわやかな高原・星空)と健康長寿(地域の食・生活風土)をテーマに観光・物産キャンペーンを行いました。

○着地型観光情報発信促進

- ・平成25年度に軽井沢の別荘所有者を対象に行ったアンケートから、長期滞在者が無料で配布されている観光情報誌をきっかけに行動を起こすという分析結果を基に、別荘の管理事務所や事業者などへ「信州佐久じゃらん」を重点的に配布した。また、旅行者が地域の情報を求めて訪れる可能性が高い、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、レンタカー事業所にも同じく観光情報誌を配布しました。
- ・観光パンフレットの配布先には、掲載内容の意図や活用方法についてフォローアップを行い、効果的に活用してもらえよう取り組みました。

③佐久地域広域観光情報パンフレット作成

- ・佐久地域広域観光ガイド「佐久平」を10,000部作成し、佐久広域連合組織市町村などに配布しました。今後も必要に応じて見直しをしつつ増刷し配布することで、効果的に旅行者への佐久地域の観光情報が提供できました。



観光プロモーション
MR O旅フェスタ 2015



観光プロモーション
日本橋イベントスペース

今後の取り組み

佐久地域の魅力のひとつ「星空の美しさ」を伝えるために養成した星空案内人、星空案内人（準案内人）が活躍し、星空観光が佐久地域に根付く仕組みづくりに取り組む。佐久地域の魅力ある観光素材をどう磨き上げていくか、旅行者の目線に立った情報をどのように発信し、佐久圏域内の周遊につなげていくかなどの課題について、市町村及び地域住民、地方事務所と協働して取り組む。

※自己評価【A】

【理由】

- ・事業目標を達成し、さらにステップアップした内容の取り組みを実施できた。